

## 臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【研究課題】** バルプロ酸（デパケンシロップ5%）200mg 4ml と抑肝散2.5g 1包を生食10ml に溶いて一日1回直腸投与

**【研究責任者】** 緩和ケア科内科部長 大場 洋子

**【研究目的】** 慢性化した肝性脳症による精神症状のため不機嫌、易怒性に対しデパケン細粒 40%を 200mg 分 1、抑肝散 7.5g 分 3 で内服していたが全身状態の悪化とともに内服が難しくなっており、上記投与経路の変更が必用

**【研究期間】** 当院倫理委員会承認後（令和 2 年 5 月 7 日から）

**【研究対象】** 慢性化した肝性脳症による精神症状のため不機嫌、易怒性に対して

**【研究に用いる試料や情報】** バルプロ酸（デパケンシロップ 5%）200mg 4ml と抑肝散 2.5g 1 包

**【問い合わせ先】**

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属 緩和ケア内科部長 担当 大場 洋子

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572